

# 博学連携だより

## 1号

2013年7月12日

発行  
(公財)鳥取市文化財団  
博学連携推進プロジェクト

事務局  
因幡万葉歴史館

### 博学連携がスタート

学校のプールから元気の良い声が聞こえ、夏本番を感じる頃となりました。日頃から、当財団の活動にご理解をいただき感謝申し上げます。さて、学習指導要領の改訂に伴い、学校教育と本財団施設との連携のニーズはますます高まっています。同じ地域にある学校と博物館が相互理解・協力することによって、未来を担う子どもたちが、郷土に誇りを持ち、郷土を愛する若者に育つことを願って博学連携プロジェクトを立ち上げました。

小学校中学校の先生方からいただいたご意見を基に、博学連携推進に向けて、パンフレットと資料集を作成しました。財団施設の特性と学校の各教科の年間指導計画に沿うように考慮してあります。是非、手に取って見ていただければ幸いです。先生方のご意見を頂戴するとともに、地域の史跡や人材についての情報交換などの交流も行っていきたいと考えています。

今後とも、資料も含め財団をご活用していただきますよう、お願いします。

### <博学連携…こんな事ができます>

1. 見学…財団の施設を見学（学芸員やボランティアが案内をします）
2. 体験…紙すき・勾玉作り・土器作り等ができます。
3. 授業…ゲスト・ティーチャーとして授業の手伝いをします。  
フィールド・ワークの手伝いをします。
4. 発表…財団の施設内に作品を展示することができます。
5. 研修…学芸員が展示方法や展示物・資料について説明します。
6. 資料の提供…パネルなど展示物についての資料・授業に参考になる資料・人物カード・道徳資料などを提供します

### <博学連携事始（資料編）の内容>

- ・財団の施設の紹介
- ・施設の展示（常設展）の紹介
- ・財団施設を活用した学習をするための年間計画（教科ごと・施設ごと）案を提供
- ・歴史学習のための資料の提供
- ・道徳指導のための人物カード
- ・総合的な学習の時間で使える「郷土の偉人」の紹介
- ・出前授業や体験活動の紹介
- ・貸し出し資料等の紹介
- ・授業での活用案（例）



## 特集

### ～食事～

※身分の違いや男女の差、大人と子ども、子どもの中でも長男と次男・三男等で、食事の内容に大きな違いが見られます。

品を食べていたのではないか!?

奈良・平安時代  
庶民（粥・稗や粟入りご飯・汁・鯛等の焼き魚・野菜・豆・木の实・果物）  
生・茹でる・焼く・蒸す・煎る・漬ける・燻製、調味料は塩（製塩していた）  
人（ご飯・汁・魚介類・焼く・煮る・蒸す・刺身、肉類・鹿・猪・鴨・野菜・豆・木の实）調味料は塩や醬（ひしお）  
小野小町・平安時代、宮中で仕えた女流歌人、三十六歌仙の一人。



### 食材・調理法

弥生（粥・ご飯・魚・肉・野草・野菜・木の实・果物）  
生・茹でる・焼く・蒸す・煎る・漬ける・燻製、調味料は塩（製塩していた）

### <博物館★MUSEUMをめぐる>事業

#### バスの貸出

博物館までの移動手段として、博学連携事業で、バスを借り上げて鳥取市内の学校に貸し出します。学校や学年単位、また遠方の学校共同で利用するなど、ご検討ください。

詳細は、本事業事務局までご連絡ください。  
資料を送ります。



### 「お豆腐を食べたの？」

冷や奴がおいしい季節となりました。豆腐は中国から伝来し、記録として登場するのは、平安時代の末頃から江戸時代には庶民にも親しまれるようになりました。

豆腐の原料「大豆」は、約2000年前の弥生時代に中国から朝鮮半島を経由して入ったと考えられています。

奈良時代に中国との交流が盛んになり、仏教とともに味噌や醤油など大豆の加工品や加工方法も伝わってきました。奈良時代に書かれた現存する日本最古の書物「古事記」にも「豆」という字が記されています。鎌倉時代には広く栽培されるようになり、庶民の暮らしの中に多く取り入れられるようになったのは、江戸時代だと言われています。豆腐料理のベストセラー、『豆腐百珍』なども刊行されました。

### MUSEUMメモ

#### 青谷上寺地遺跡展示館

「歴史の学習の最初に見ておきたい」と思うほど、弥生時代の人々の暮らしを生き生きと伝える青谷上寺地遺跡。出土した遺物を見てみると、電化が進む前の私たちの暮らしと変わらないと感じるほどです。身近な道具の中に、木の器やカゴがあります。今の時代でも十分使える繊細な作りです。建物や船なども同様です。電動の道具や機械のない時代に作った人々の知恵と技術に、尊敬の気持ちがかかります。

漫画家でガンダムのキャラクターデザインでも高名な安彦良和さんの『ヤマトタケル』の中にも、青谷上寺地遺跡が描かれています。弥生人の脳や人骨展示も興味深いです。



### 夏休みの自由研究 困っていませんか？

鳥取市文化財団の施設では、夏休みの自由研究や体験活動の参考になる活動を実施しています。8つの施設の活動を参考に夏休みを有意義に送れるよう裏面を活用してください。



小野小町の食卓（復元）

**鳥取市歴史博物館 やまびこ館**  
〒680-0015 鳥取県鳥取市上町88  
TEL.0857-23-2140 FAX.0857-23-2149

**国指定重要文化財 仁風閣・宝扇庵**  
〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2-121  
TEL・FAX.0857-26-3595

**鳥取市埋蔵文化財センター**  
〒680-0007 鳥取県鳥取市湯所町1丁目148-2  
TEL.0857-22-0366 FAX.0857-21-6096

**因幡万葉歴史館**  
〒680-0146 鳥取県鳥取市国府町町屋726  
TEL.0857-26-1780 FAX.0857-26-1781

**あおや郷土館**  
〒689-0501 鳥取県鳥取市青谷町青谷2990-4  
TEL・FAX.0857-85-2351

**青谷上寺地遺跡展示館**  
〒689-0501 鳥取県鳥取市青谷町青谷4064  
TEL.0857-85-0841 FAX.0857-85-0844

**あおや和紙工房**（平成23年4月1日より）  
〒689-0514 鳥取県鳥取市青谷町山根313  
TEL.0857-86-6060 FAX.0857-86-6061

**城下町とっとり交流館 高砂屋**  
〒680-0046 鳥取県鳥取市元大工町1  
TEL.0857-29-9024 FAX.0857-29-9039

# 夏の盛りの ミュージアム



## event information

# 催し物・情報

2013  
夏休みの自由研究は  
ココで決まりだ!

### 鳥取市歴史博物館

#### おうちで工房 地図作り教室

★作品は地域地図作品展にも応募できるよ  
日時：7月26日(金)・27日(土)・28日(日)  
10:00~12:00  
会場：鳥取市歴史博物館地下研修室  
および樽路公園  
対象：小・中学生  
※原則3日間すべてに参加  
※グループ参加も可能  
参加費：無料 要予約(電話・FAX) 定員：10名



#### おうちで工房 ガラス玉作り教室

日時：8月10日(土) ①10:00~12:00  
②14:00~16:00  
会場：鳥取市歴史博物館ガレージ  
対象：小・中学生(小学生は保護者同伴)  
参加費：500円 要予約(電話・FAX) 定員：各15名(計30名)



#### おうちで工房 勾玉作り教室

日時：8月11日(日) ①10:00~12:00  
②14:00~16:00  
会場：鳥取市歴史博物館地下研修室  
対象：小・中学生  
参加費：300円 要予約(電話・FAX) 定員：各15名(計30名)



### 青谷3館 夏休みクイズラリー

★3館をめくってクイズラリーに挑戦しよう!  
日時：7月27日(土)~8月31日(土) 9:00~17:00  
会場：あおや郷土館・あおや和紙工房・青谷上寺地遺跡展示館  
参加費：無料 景品：絵葉書(毛利みきデザイン)1組1枚

### あおや和紙工房

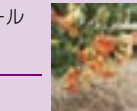
#### わくわく!夏休み体験「流し漉き&折り染め」

★伝統的な紙漉きの方法で「紙」をつくってみよう!  
日時：第1回：7月28日(日)  
第2回：8月4日(日)  
時間(両日とも) ①10:00~11:30  
②13:30~15:00  
■第1回 原料の資料作り、紙漉き(流し漉き1人4~5枚)  
■第2回 紙の乾燥、折り染め  
初回のみ参加可  
会場：あおや和紙工房 体験工房  
参加費：1,000円(500円/1回 材料・資料代) 要予約 定員：各10名(計20名)



#### 源氏物語の花 ~トーク&華の調べ~

日時：8月4日(日) ①10:30~ ②13:30~  
会場：あおや和紙工房 エントランスホール  
観覧無料



#### 立体ちぎり絵体験

日時：8月17日(土)・18日(日) ①10:00~ ②13:30~  
会場：あおや和紙工房工作コーナー  
講師：前田孝子さん(ひおき夢折工房代表)  
参加費：500円 要予約 定員：各15名



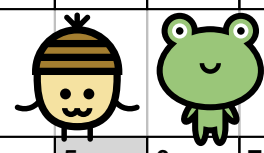
### 7月 (July)

日	月	火	水	木	金	土
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



### 8月 (August)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



### あおや郷土館

#### 夏休み手作りうちわ教室

★オリジナルイラスト付き、  
因州和紙のうちわができるよ。  
日時：8月4日(日)  
①10:00~  
②14:00~  
会場：あおや郷土館  
ロビー  
講師：宮本栄一さん  
(似顔絵・イラストレーター)  
対象：小・中学生  
参加費：500円 要予約(電話) 定員：各15名



- やまびこ館
- 万葉歴史館
- あおや郷土館
- 青谷上寺地遺跡展示館
- あおや和紙工房
- 休館日

### 青谷上寺地遺跡展示館

#### 琥珀で勾玉をつくろう!

★めずらしい琥珀の勾玉をつくろう  
日時：7月31日(水) ①10:00~ ②13:30~  
会場：青谷上寺地遺跡展示館ロビー  
対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)  
参加費：高校生以下無料、一般600円 要予約(電話) 定員：各回15名(先着順)

#### 上寺地遺跡モビールづくり

日時：8月4日(日) ①10:00~ ②13:30~  
会場：青谷上寺地遺跡展示館ロビー  
対象：子ども~大人(小学生以下は保護者同伴)  
参加費：高校生以下無料、一般300円 要予約(電話) 定員：各回10名(先着順)



#### 青谷上寺地遺跡展示館・むさびんだ史跡公園交流事業 古代と自然探検隊 貝輪づくり体験

★貝を使った古代のアクセサリー!  
日時：8月9日(金)  
会場：青谷上寺地遺跡展示館ほか  
対象：小学4年~6年生  
参加費：1,000円(昼食代、保険、材料費) 要予約(電話) 定員：20名(先着順)



#### 鏡やお金をつくってみよう!

日時：8月24日(土) ①10:00~ ②13:30~  
会場：青谷上寺地遺跡展示館ロビー  
対象：小学生以上(小学生は保護者同伴)  
参加費：高校生以下無料、一般700円 要予約(電話) 定員：各回10名(先着順)



### 因幡万葉歴史館

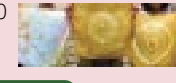
#### まが玉づくり&万葉衣装試着体験

日時：7月20日(土)~8月18日(日)  
9:00~16:00  
会場：因幡万葉歴史館  
参加費：500円 参加自由



#### 子ども草木染工房

日時：7月25日(木) 13:30~15:30  
会場：因幡万葉歴史館 オクタゴン  
対象：小・中学生  
参加費：500円 要予約(電話) 定員：20名



#### 銀細工教室 万葉模様のシルバーアクセサリー

★万葉植物模様のシルバーアクセサリー。誰でも簡単にできるよ。  
日時：8月11日(日) 13:30~15:30  
会場：因幡万葉歴史館 天平ロマンホール  
講師：田中文字子さん(アクセサリーデザイナー)  
対象：小学生~大人(小学生は保護者同伴)  
※電気窯を利用します。 定員：15名  
参加費：ストラップ600円/ネックレス800円 要予約(電話)



#### 第16回 因幡の傘踊りの祭典

日時：8月24日(土) 17:00~20:00  
会場：因幡万葉歴史館 伝承館

## 展覧会情報

### あおや和紙工房

展覧会 立体ちぎり絵展 ~和紙の風に吹かれて~  
会期/7月27日(土)~9月1日(日)  
9:00~17:00  
入館料/一般300円 小・中・高校生150円



### あおや郷土館

展覧会 「郷土のカメラマンによる写真展2013」  
会期/7月27日(土)~8月25日(日) 9:00~17:00  
観覧料/無料

### 因幡万葉歴史館

清末はく製コレクション展 「ザ・鳥」  
会期/8月3日(土)~9月1日(日) 9:00~17:00  
観覧料/無料(常設展示は有料)

### 仁風閣

展覧会 池田正晰『因伯昔話挿絵展』  
会期/7月27日(土)~9月23日(月)  
会場/2階陳列所  
展覧会 甍る鳥取城 Part2【大手の復元】  
会期/8月10日(土)~10月20日(日)  
会場/1階 泉宮出張所  
※入館料/各150円

### 青谷上寺地遺跡展示館

ロビー展 「弥生の鏡」  
会期/8月6日(火)  
~10月27日(日)  
9:00~17:00  
入館料/無料



青谷上寺地遺跡出土  
星雲文鏡  
画像提供：鳥取県埋蔵文化財センター



公益財団法人 鳥取市文化財団

〒680-0831 鳥取市栄町655  
TEL.0857-23-2410 FAX.0857-23-2420  
HP http://www.tbz.or.jp/  
E-mail info-center@tbz.or.jp